

# Mahā Vairocana

マハーヴァイローチャナ

2016.7.1 発行



Vol.

74

集団得度式の様子(6月3日・総本山金剛峯寺)

KOYASAN UNIVERSITY  
高野山大学  
[www.koyasan-u.ac.jp](http://www.koyasan-u.ac.jp)

P2 本部長・図書館長就任あいさつ  
P3,4 大学通信  
P5 日録・行事予定

P6 高野山大学史  
P7-11 同窓会だより  
P12 お知らせ・オープンキャンパス・入試情報



## 本部長就任あいさつ 法人本部長 岡本正志

4月から法人本部長に就任しました。どうぞよろしくお願いします。

高野山大学は学生募集に苦労しています。お坊さんになる人が学ぶ特殊な大学だというイメージが固定化して、一般企業には就職できな

いと思われていることが理由のひとつですね。こうした誤解を解き、どんな人にとっても「学ぶに値する大学」であり、努力すれば一流の企業へも就職できることを広報します。

同時に、入学して良かったと思つてもらえる大学でなければなりません。学生の修学支援や就職支援を

徹底的にする必要があります。こう

したことことが成績をあげ、それが広報につながれば好循環に転ずること

ができるでしょう。

全教職員が力を合わせて努力し

ていますので、皆様のご支援ご協

力を、どうかよろしくお願ひいたし

## 図書館長就任に際して 図書館長 前谷 彰（恵紹）

本年4月1日付で、図書館長に就任いたしました。前館長・下西忠先生へのご慰労を申し上げ、感謝の意を表したいと存じます。

前々館長である武内孝善先生は山積していた古典籍類及び貴重書の目録を作成され、前館長の下西先生もその功績を称讃されておりま

す。そして、前館長は図書館二階にリフレッシュコーナーを設ける等して、「風通し」のよい図書館造りに努めて来られました。

ところが、私は図書館のあり方や図書館業務の重要性に疎いことは否めません。しかし、三十余万冊の膨大な書を蔵し、現建造物としても国の有形文化財に指定されている九十年近くの歴史を持つ高野山大学図書館の存在意義と価値を、全国いや世界に発信するための新たなシステムを構築して行きたいと考えております。

そういう意味からも、本書は『スッタニーパータ』に説かれる釈尊の知恵を、より易しく、かつ深く伝えることのできる一冊であると言えます。



前谷彰 図書館長  
新書出版のご紹介

「ブッダのおしえ」真訳  
スッタニーパータ



大学通信

春季集團加行



今季の加行者は、前期2人（密教学科）科二回生2人）、後期3人（大学院一回生1人、密教学科三回生2人）の計5人でした。

また、尼僧は高野山實壽院（尼僧道場）において、寶壽院門主・葛西光義大阿に伝授阿闍梨をお勧めいただき、同期間、同院に住して行いました。

前期2人（密教学科三回生1人、同学科二回生1人）の計2人でした。

平成28年2月6日から3月27日まで、本学大菩提院（加行道場）において、高野山総持院上綱・宮田永明大阿に伝授阿闍梨をお勧めいただき、春季集団加行を行いました。

加行者は約50日間、白雲寮（僧房）に住して、修行に一意専心しました。

学位記授与式



入学式



平成28年3月15日午前10時より、  
松下講堂黎明館で、第89回（新制第  
65回）学位記授与式がありました。  
保護者・師僧・本山役職・来賓・学

学科卒業35人、大学院修士課程修了4人、通信教育課程修了7人、別科修了17人のあわせて63人が本学を卒立ちました。授与式は、藤田光寛学長から学位記・修了証書が一人ひとりに手渡されました。

臨床宗教教養講座開催



田中 雅博住職

平成28年4月4日(月)午前10時から、松下講堂黎明館で、平成28年度入学式が新入生、保護者・師僧、宗団・本山・学園関係者を迎えておこなわれました。

の新地平、第2回は「科学と慈愛」題し以下の内容で開催し、150人の参加がありました。

鈴木寛（文部科学大臣補佐官）、東京大学教授、慶應義塾大学教授）、川邊健太郎（ヤフー株式会社副社長）、上昌広（特定非営利活動法人医療ガバナンス研究所理事長）

第三部

日時・平成28年4月23日(土)	13時～17時20分
場所・六本木ヒルズ・ハリウッド	プラザ5階ハリウッド大学 院ホール
主催・高野山大学	協力・清淨光寺
第一部	ハリウッド大学院大学
第二部	地域ブランディング協会 株式会社 QREATR AGENT
第三部	科学と仏教の再結合～臨床宗教 師とは何か～
第四部	田中雅博(西明寺住職)、田中貞雄 (医療法人・普門院診療所理事 長)、山口幸照(高野山大学客員教 授)
第五部	エンディング産業の新展開 木村光希(おくりうびとアカデミー 代表取締役)、高丸慶(株式会社 スピタリティ・ワン代表取締役) 秋田将志(株式会社みんれび 役副社長)

A medium shot of a man with a shaved head, wearing traditional dark blue Buddhist monastic robes over a white shaven-head collar. He is seated at a light-colored wooden desk, looking slightly downwards with a contemplative expression. To his right is a black microphone on a stand. The background consists of vertical wooden panels.

田中 雅博住職

## 東京で医療フォーラム開催

第11回21世紀高野山医療フォーラムが「死を人生の最高の山脈にするために手を結ぼう医療者と宗教者」と題して開催され、約600人が参加しました。

日時：平成28年5月14日(土)

12時～18時30分

場所：東京ビッグサイト国際会議場

(会議棟7階)

主催：21世紀高野山医療フォーラム・

高野山大学

講師：高木諭元、柏木哲夫、山折哲雄、島薦進、田坂広志、永田良一、柳田邦男、垣添忠生、静慈圓、南條輝志  
男、南野知恵子、南裕子  
(順不同・敬称略)



域で人々の幸福に寄与しうる実践のあり方を討論してきました。

社会に対して何らかの提言を行うことを目指して、平成17年度から取り組んできた最終回の今回は過去の集大成の講演会となりました。

## オープンキャンパス開催

5月29日(日)、今年度1回目のオープニキャンパスを開催しました。

創立130周年を迎える今年は、「若者よ、高野山で開花せよ。」をテーマに、来場者に本学の魅力を知っていただくため、進学個別相談・入試対策講座、体験授業のほか、新たな企画として模擬講義「真田昌幸・信繁と高野山」の開講や、

学生食堂にて「精進ランチセット」など



の学食を来場者全員に無料でご提供しました。

今回は約30名の来場者にお越し

ただき、「学科説明や進学相談など具体的な進学に役立つた」「素晴らしい図書館に感動した」ぜひこのような施設で勉強してみたいなどの感想をいたしました。

ひきつづき今年度は7月17日(日)、8月20日(土)、9月25日(日)、10月16日(日)～大阪サテライトキャンパス、11月6日(日)～曼荼羅祭同時開催、と合計6回開催します。各回とも、

高野山大学の「学び」に関心を持つていただけるような新しい企画で、来場者をお迎えする予定です。  
ぜひご家族やご師弟の皆さまにお伝えいただき、多くの方のご来場をお待ちしております。

## 高野山学園集団得度式

授戒を行いました。

受者は、仏名会を修し、本学教職員証明師立会のもと、戒師より、三日間、戒を授かりました。

今年度の受者は、21人(密教学科三回生1人、同学科二回生2人、同学科一回生3人、人間学科一回生1人、別科生6人、一般8人)でした。



平成28年6月3日、総本山金剛峯寺、上段の間で、高野山真言宗管長・総本山金剛峯寺座主・中西啓寶戒師のもと、高野山学園集団得度式を執り行いました。

受者は、臨席の本山重役、大学・高校役職、師僧、保護者に見守られ、戒師より、剃髪、如法衣の授与後、戒を授かり、

出家しました。

今年度の本学関係受者は、15人(密教学科回生1人、同学科回生5人、別科生3人、通学生2名、一般4人)でした。

## 授戒



## 奨学生採用結果（平成28年度）

【高野山大学奨学生】 該当者なし

【高野山大学同窓会奨学生】 2人

【松浦禪朝奨学生】 1人

【川原奨学生（2種）】 1人

【名越奨学生】 3人

【住職会奨学生】 5人

【申徳会奨学生】 1人

【佐伯奨学生】 1人

21世紀高野山医療フォーラムでは、仏教が掲げる「広く人間に与えられた苦痛・苦惱からの解放」という基本的使命のひとつとして、医療の中で果たすべき宗教の役割を摸索してきました。また、医学と宗教が共に手を携え、医療の領

日  
録

平成28年1月～6月

## 記念法会(大学関係物故者追悼法会)

## 130周年記念式典・記念講演会

日時 10月17日(月)

- (1) 10:00~11:30 追悼法会  
(2) 13:00~14:00 記念式典  
(3) 14:00~15:30 夢枕獏氏講演

宗教行事

夏季集团加行 平成28年8月上旬～9月下旬  
伝法灌頂 平成28年11月1日、2日  
春季集团加行 平成29年2月上旬～3月下旬

\*それぞれの行事は約1カ月前から申込みを開始します。

ダライ・ラマ法王14世講演会

11月中旬予定

場所：本学 黎明館

# 高野山大学 フジキン小川修平記念 公開講座 講演会

## “宇宙の攝理への想い” ～科学と宗教の視点から～

日時：平成28年10月1日（土） 開演13:30（開場12:00～）

**場所:ナレッジキャピタルコンベンションセンター  
大阪市北区大深町3-1グランフロント大阪北館B2F**

日時：平成28年11月5日（土） 開演13:30（開場12:00～）

場所：大阪市中央公会堂  
大阪市北区中之島1-1-27

行事予定

# 高野山大学史

## 旧制高野山大学設立（奉安殿）時代（

本学図書館課長 木下浩良



日中戦争の長期化に伴い、戦時下の一致団結の精神に基づき各宗団へ統合の命が政府より下った。真言宗は新義・古義の各派が昭和16年（1941）3月に合同して「大真言宗」となった。ただ、この合同は多くの問題点を残したものであった。問題の第一は教育問題であり、大真言宗下の諸学校は「大学・専門学校及びその他に統廃合が義務付けられた。本学はまたもや、廃校の危機に遭遇したのである。

この時、本学存置運動に乗り出したのが同窓会組織の校友会であった。『合同真言宗の教育問題』を著して本学廃止絶対反対を表明した。ところが、その統廃合のために開かれた大真言宗教育審議会が明らかにした基本方針は、駒澤・立正両大学と、真言宗の二大学の高野山・大正の四大学を合併した「連合大学」の設立であった。

これに駒澤・立正の両学は反対し、その後に同窓議会は「大正大学を以て大真言宗立大学として、専門学校は高野山におく」と決意した。これに対し、高野山内寺院・金剛峯寺当局・本学校校友会は議決撤廃運動に積極的に乗じた。

り出したことにより、同17年（1942）度は現状維持と決した。その後の同窓議会で「大正を大学に、京都に専門学校、高野山には修道院・勧学寮をおく」と議決されると、高野山側は「どんなことがあっても本学を経営する」と表明して、全国からも本学の存続を叫ぶ声が一気に挙がった。

この膠着（こうちゃく）した状態に、高野山側と大真言宗の仲介に乗り出したのが文部省であった。その結果、本学の存続の方針が定まり、再び教育審議会と臨時宗会が開かれ、ついに同17年7月に本学は大真言宗からの認可を得たのであった。

下段右の写真は、戦時下の本学で天

皇皇后両陛下の御真影が奉納されている奉安殿（ほうあんでん）の現在の様子である。戦後は位牌堂となっていたため取り壊されずに今に残っている。同年12年（1937）完成の鉄筋コンクリート造りで、耐震耐火建築である。

昭和初期の旧校舎



奉安殿



# 高野山大学同窓会役員会・総会を開催



平成28年5月27日(金)、高野山大学同窓会役員会および平成28年度総会が大阪市ザ・リッツ・カールトン大阪において開催されました。

役員会・総会ともに活発な意見交換がなされ、出席された皆様の母校に対する真摯な想いにより、建設的な議論の場となりました。

総会に引き続き開催された懇親会では、料理に舌鼓を打ちながら歓談に花を咲かせるとともに、今回特別にお招きした貴乃花親方によるご講演を拝聴し、交歓と学びの大変有意義なひと時となりました。

- 事務局より決算の詳細について説明を行った後、近藤大玄監事より「適切に処理されている」旨の監査報告を受けて、慎重審議の結果承認された。
- 事務局より決算の詳細について説明を行った後、近藤大玄監事より「適切に処理されている」旨の監査報告を受けて、慎重審議の結果承認された。

## 役員会議事録(抄)

- 【会員】池口惠觀、市川善博、猪股秀美、岩坪真弘、上田尚道、太田智雲、池由貴子、中谷満博、西原司朗、福西勝久、松浦祐豊、松嶋秀樹
- 【報道】高野山出版社
- 【事務局】飛鷹、宮崎、軒
- 役員会・総会の議事の概要是、左記のとおりです。



議事に先立ち御法楽を捧げ、内海照隆会長、藤田光寛学長、岡本正志法人本部長挨拶の後、会則第11条第3項の規定により出席者互選の結果、西藏全祐兵庫・阪神地区会長を議長に選任し、議事に入る。

第一号議案 平成27年度決算について(別掲)

## 総会議事録(抄)

- 役員会で選任された山本弘詔師が全会一致で同窓会理事に承認された。
- 前年度同様、支部活動助成金として総会開催支部に助成することが、全会一致で承認された。(助成金額は各支部の前年度会費収入の10%)
- 前年度同様、支部活動助成金として総会開催支部に助成することが、全会一致で承認された。(助成金額は各支部の前年度会費収入の10%)
- 役員会・総会の開催に先立ち、内海会長の挨拶の冒頭で、熊本地震の犠牲者に対して黙祷が捧げられた。

- 合わせて、こうした天災被害時に適用する慶弔規定、災害見舞規定の整備の必要性が指摘された。大學規定等を参考にしつつ、今後事務局の方で素案を作成することになった。
- 事業予算が前年度比から増額された「事業費(学生募集支援事業)」「同窓会奨学金(海外交流助成)」について事務局から説明がなされ、承認された。
- 増額された予算についての説明概要是以下のとおり。「以下、大学においては学生募集が喫緊の課題であるが、タイ国より留学生を招聘する話が、昨年より同窓会宛にあった。その実効性を確認すべく飛鷹事務長がバンコクに渡っ

第二号議案 平成28年度予算について(別掲)  
○審議の結果、原案どおり承認された。

○事務局より決算の詳細について説明を行った後、近藤大玄監事より「適切に処理されている」旨の監査報告を受けて、慎重審議の結果承認された。

第二号議案 平成28年度予算について(別掲)



①顧問

(平成28年2月26日御遷化) 真田 有範

(2)理事

(3)美作支部支部長	退任 松尾 正善
退任 藤本 弘文	退任 濱田 圓梁
退任 和田 捷海	主原 啓隆
(平成27年5月27日付)	(平成27年4月1日付)
(平成27年4月1日付)	就任 松尾 正善
(平成27年6月18日付)	就任 山本 弘詔
(平成28年3月26日付)	就任 山本 弘詔

**九州支部総会**

平成27年11月4日(水)午後4時

小牟田昌彦師の開会の辞に続き、同師の経頭により支部先輩物故者に御法楽を捧げ、江頭弘勝支部会長より挨拶の後、議長に小森良峰師を選出し議事に入りました。

議事要旨は次のとおりです。

一、平成26年度会計報告

・異議なく承認されました。

二、次回開催地および日程

・熊本県とし、詳細は事務局と相談して日程を決定することとなりました。

三、その他  
・総会への参加者は若年層が少なかったため、講習会や研修会を主体に開催し、参加を呼びかけることになりました。

当の鹿児島県理事・小森良峰師より歓迎の挨拶があり、鐘ヶ江尊明同窓会副会長の乾杯の発声で開宴し会裡に散会となりました。  
(事務局 高瀬覚照 記)

となりました。

議事終了後、藤田光寛学長より大学の現況報告があり、続いて飛鷹全法同窓会事務長からも様々な取り組みの説明がなされ、今後も同窓会との連携や支援要請があり、総会を開会しました。

引き続き懇親会に移り、今年度担当の鹿児島県理事・小森良峰師より歓迎の挨拶があり、鐘ヶ江尊明同窓会副会長の乾杯の発声で開宴し会裡に散会となりました。

(事務局 高瀬覚照 記)

師は日頃、国内外にわたり不世出の真言密教の大行者として活躍されていること、我々同窓生として常日頃から尊敬し誇りとしているところあります。そこで「三十会」と兼ねて、「池口恵觀師の晋山の御祝いと共に彼が今、計画推進しようとしている護摩堂と永代供養堂等の起工式典にも出席させていただく運びとなりました。

平成27年11月5日、先ず午前10時から正午過ぎまでの2時間余り、起工式典法会が、関係者多数出席のもと盛大に執り行われました。都合のつく同窓生有志もこの式典法会に参列し、共に御祈念させていただきました。

**昭和38年入学同期会**

次いで、マツカーサー元帥所縁の六三園(旧松井伊助家別邸)に移動、二千坪の敷地に登録有形文化財(表門・主屋・茶屋・浴室棟等の建物と各種の石灯籠・名石等)10景の回遊式日本庭園の散策を楽しみ、日本料理を楽しみ再会を約し散会しました。

の会場は奈良県と決めて閉会し、次の日の朝、再会を誓いあいそれぞれの郷里への帰路となりました。

（世話人代表 相田英伸 記）

合掌

高野山大学昭和38年入学同期会

研修会は、平成27年11月10日(木)、

11日(金)の両日、和歌山県担当(幹事・塙谷光隆)でマリーナシティホテルに於いて開催し、旧交を温めました。

今回は、研修会として開催、先ず

中野BC(株)を見学、ここは昭和7

年中野酒造(株)として創業、醤油の製造から始まり、焼酎、リキュール、清酒と事業を拡大、更に「食品科学

研究所」を設立、その後社名を中野

酒造(株)から中野BC(株)に変更

し「長久」「紀伊国屋文左衛門」の清酒から焼酎、味噌、梅酒30種類など

の酒造事業と名産の梅「南高梅」を

中心に梅エキス「紀州の赤本・梅真

珠」シリーズ、梅果汁など健康食品事業の二本柱の製造所であり、更に「日本庭園のある酒蔵」として四季の風情で有名な長久邸(約一千坪の巨岩庭石を配した泉水池の庭園)と広大な酒蔵(仕込み蔵・梅酒蔵・貯蔵庫)の説明を受けながら見学し、酒造過程を学ぶと共に試飲を楽しみました。

次いで、マツカーサー元帥所縁の六三園(旧松井伊助家別邸)に移動、二千坪の敷地に登録有形文化財(表門・主屋・茶屋・浴室棟等の建物と各種の石灯籠・名石等)10景の回遊式日本庭園の散策を楽しみ、日本料理を楽しみ再会を約し散会しました。

参加者(順不同・敬称略)

川瀬良禪・川瀬千里子・桐村明昇・

桐村寿代・中島真隆・中島浩子・今

井奉一・鐘ヶ江尊明・小松原雅康・塙

谷光隆・田中真瑞・多門誓信

(幹事 塙谷光隆 記)

**いろは支部総会・記念式典**

平成27年11月23日(月・祝)、高野山大学に於いて、いろは支部総会・記念式典が開催されました。

定刻10時総会。御法楽を捧げ、川口道雄支部長挨拶の後、議長を選出し議事に入る。決算、予算案共に異議なく承認され、大学支援広報活動の強化、高野山内公衆トイレの清掃活動の継続を確認。

総会終了後、午後1時より記念式典を挙行。御法楽、御来賓ご祝辞、校歌齊唱のあと、川口支部長より「高野山大学教育研究助成金」の贈呈がありました。

引き続き、高野山大学名譽教授の山陰加春夫先生による「高野山開創

昭和30年高野山大学入学生の同窓会「三十会」は、本年がお大師様の高野山開創二百年という記念すべき節目の年に当たり、共に学んだ高野山大学の学び舎の元での開催となりました。

会場は折しも住職となられた池口惠觀師の清淨心院と決定。池口惠觀

午後6時から本題の同窓会「三十会」を開催。出席者総数21名。昭和30年入学以来60年目という大きな節目で、物故者も20数名となり歳月の重さを痛感しました。わずかな時間でしたが、しばし時を忘れて60年前の学生の頃にもどり、深夜まで近況を語り合い親睦を深めました。来年

の会場は奈良県と決めて閉会し、次の日の朝、再会を誓いあいそれぞれの郷里への帰路となりました。

（世話人代表 相田英伸 記）

「千二百年」と題した講演や、紀の国ヤツチヨン鈴音によるリサイタルも行われ、参加者にお楽しみいたしました。今年も、300人を超える皆様の御臨席を得て、盛大裡に式典を執り行うことが出来ました。

(事務局長 西原司朗記)



引き続き、高野山大学教授の佐藤隆彦先生を講師に招き、「真言宗伝統学の魅力」として、伝授・講義・講伝『付法伝』また越三昧耶の記述について詳しく述べ、講演して頂きました。

徳島県支部総会

高野山大学同窓会徳島県支部では、平成28年1月29日(金)午後4時より、徳島ワシントンホテルに於いて総会を開催いたしました。御法楽の後、新入会員の紹介をし、大平正大支部長(阿波市・切幡寺)が挨拶。そして、高野山大学の藤田光寛学長、同窓会の飛鷹全法事務長から大学の現在の状況・報告を含んだ祝辞をいただきました。

協議では、平成27年度の会務・会計報告を済りなく終え、総会を閉会いたしました。

宗教教育部OB総会



高野山大学宗教教育部OB会（多門誓信会長）では、総会を平成28年2月25日（木）～26日（金）、高野山恵光院において開催しました。

午後2時からの総会は、多門会長の開会挨拶、藤田光寛学長の歓迎の辞に続いて議事に入り、平成26年度から28年度までの事業報告と決算報告がなされました。また、同部の現状と活動について、学生数が減少し部員の確保も困難な中で、どのように部

を運営していくかについても意見交換が行なわれました。

休憩を挟み、午後4時から研修会として、講師に森本宥紹高野山真言宗極楽寺名誉住職を招いて「諷誦文を通しての布教」と題した講演が行われ、森本名誉住職が自身の住職としての経験を通じ、「機械的に文章を作るのはなく、自身の命を賭して仕事に携わるべき。こうした姿勢はこれから世の中を切り開く原動力になるのではないか」と諷誦文作成に際しての苦労等を語られました。

午後6時からは懇親会が催され、現役部員も加わり、OBらの懐旧談充実した語らいの時を過ごしました。



南山在山学徒激励会

A group of six people, four men and two women, are standing in front of a large framed portrait of a deity. The men are wearing traditional black robes with yellow sashes, while the women are in more modern attire. The portrait is set against a wall with wooden paneling.

高野山真言宗淡路宗務支所主任による南山在山学徒激励会が、平成28年5月19日（木）午前11時より野山大学において開催され、学生9名を含む9名の出席がありました。約30分、学生を交えて歓談した後、南岳宗務支所長より南山の学生に奨学金が授与されました。

尚、本学からは和田事務局長、藤学務課長、学務課北が出席しました。

平成28年3月26日(土)、午後5時  
から、札幌市・ジャスマックプラザ  
ホテルにおいて総会が開催され、本  
学からは佐藤隆彦副学長、内田晚穂  
企画課長が出席いたしました。

## 高野山大学同窓会役員

和歌山支部支長	祐泉
美作支部支長	光隆
備前支部会長	主原
備中支部会長	啓隆
広島県支部会長	金山
徳島県支部支部長	福田寺全宣
愛媛支部会長	真澄
九州支部鎮西会(会長)	廣安
いは支部支部長	俊道
和恒会支部支部長	大平
大学院通信教育課程支部支部長	慶法
田尾	弘勝
秀寛	川口
	江頭
	池田
	福田
	敏勝
	道雄

同窓会費を送つていただいた方々

平成27年12月1日～平成28年5月31日現在（順不同・敬称略）  
※氏名下の○内の数字は会費の納入金額（単位千円）を表します

# 平成27年度高野山大学同窓会会計報告

※平成28年5月27日（金）開催の総会にて承認済み

収入の部				支出の部							
費目		予算	決算	差異	費目			予算	決算	差異	
会 費 収 入		5,829,000	6,218,000	△ 389,000	通 信 費	費 用	支 出	300,000	81,931	218,069	
同窓会総会懇親会収入		700,000	259,000	441,000	旅 行 会 議 刷	交 交 製	支 出	1,300,000	872,000	428,000	
寄 附 金 収 入		100,000	756,000	△ 656,000	印 慶 事 務	業 务 局	支 出	100,000	10,000	90,000	
預 金 利 息 収 入		100,000	61,744	38,256	事 雜	費 用	支 出	1,500,000	1,139,512	360,488	
雜 収 入		10,000	3,000	7,000	同 窓 会	資 金 特 定	預 金	650,000	688,275	△ 38,275	
前 年 度 繰 越 支 払 資 金	14,559,119	14,559,119	0		同 窓 会	預 金 へ の 繰 入	支 出	2,000,000	634,100	1,365,900	
(計)	21,298,119	21,856,863	△ 558,744		同 窓 会	見 奨 学 金	支 出	1,300,000	1,105,062	194,938	
					同 窓 会	舞 金	支 出	100,000	0	100,000	
					同 窓 会	總 会	支 出	0	0	0	
					同 窓 会	開 催 費	支 出	800,000	300,000	500,000	
					同 窓 会	備 費	支 出	3,000,000	0	3,000,000	
					予 次 年 度	繰 越 支 払 資 金	支 出	2,000,000	1,109,790	890,210	
							費 用	1,000,000	0	1,000,000	
							支 出	7,248,119	15,916,193	△ 8,668,074	

【高知県】  
山三真松藤長津谷高高曾曾仙塩佐斎河国河亀小押大大大尾今板板井盛牟宮溝水古長乃長瀬芝小加香大大逢今石横山山柳森宮宮真松松測崎好鍋本橋尾村本松松橋根根波田々藤野安村山山森海國池井脇脇田禮城渕野澤谷村田尾原林藤川西岡坂雪井香川県  
木田眞愛媛県川  
茂睦教明泰密泰祥善行諦義諦良善友允義真性憲雅敦智陽真正奉俊秀豊實弘正靖惠龍実哲秀正弘法一眞明雅宥樹人純慧信永雅知子雄弘泉泉仁明康嚴裕治尚海止文司宣子弘喜一匡匡潤宋雅徹澄惠紹淨浄決生命覓尚淳俊郎海德文輝弘嚴乘普信匡典照臨英重樹

<p>西谷立忠嶋椎真貫坂坂上亀加折太江内上井石百合岡川葉海田葉吉山本月位藤野田口田杉上黒田堅弘晃日紘邦泰俊繪喜賀明充有弘雅哲雄文大慈倫大羽也彦雅寛理惠正照洋那晃也央太那輝</p>	<p>吉山三松洞藤藤原林土土高清島伊佐川鐘伊津野川渡辺長竹崎小川大石岡本野島本田田谷谷瀬水谷伯端江野惠猛裕英美廣真隆一弥生裕香利幸洋生</p>
<p>〔平成18年度以降の新入生（通信生を除く）の方々には、入学時に終身会費6万円を納付頂いております。）</p>	<p>慶文密正庸弘孝泰一弘覓晃武覓真龍公經憲隆裕雄和雄文彦實貴善乘代司照行芳經</p>

新入生終身会費

- ## 同窓会事務局からのお知らせとお願い

  - 個人情報の取り扱い  
同窓会では、大学から提供を受けた会員の個人情報を、次の場合を除き第三者に提供いたしません。(2)、(3)については、依頼人より個人情報利用誓約書を提出して頂きます。
    - ①会員を対象とした印刷物を発送する場合
    - ②各支部組織の事務局からの依頼があつた場合
    - ③入学・卒業等の年次別の同窓会を開催する場合
  - 同窓会役員会が提供を認めた場合
  - 新しい支部の設立  
支部組織は、都道府県単位を基本としておりますが、都道府県単位よりも大きなブロック組織や小さな地区組織、または、入学・卒業等の年次別にも設立が可能です。役員会の承認により、正式な団体として認められると、支部設立準備助成金が助成されます。
  - 同窓生親睦会への補助  
事前に事務局までご連絡頂ければ、祝電・ご祝儀等お手配させて頂きます。
  - 会員のお祝い事など  
同窓会員の慶弔事につきましては電報等お手記させて頂きます。ご家族の方からのご連絡でも結構ですのでお願ひ致します。
  - 会報のお届け  
会報は、全同窓生の皆様に発送いたしますが、ご家族で一通のお届けをご希望の方は事務局までお申出ください。
    - ※住所や氏名を変更された方はお知らせください。本学ホームページの同窓会「住所・名前の変更」のフォームからでも変更可能です。
  - 情報をお寄せください  
同窓会事務局では会員皆様の色々な情報やご投稿をお待ちしております。各種同窓会の様子、学生時代の思い出など、四百字以内にまとめ写真も添えてお寄せください。
  - 【各種連絡・お問い合わせ先】

FAX 0748-10280  
伊都郡高野町高野山三八五  
高野山大学同窓会事務局  
電話 0736-561-2921(内線112)  
E-mail doskai@koyasan-u.ac.jp  
※必ず氏名・郵便番号・住所・電話番号等をお知らせください。

    - 同窓会費納入のお願い  
同窓会年会費3千円、終身会費9万円(累計額を含みます)は、同封の振込用紙にてお送りくださいますようお願い申し上げます。複数年度分を一括して納入される場合は、その旨をお書き添えください。尚、現在の個人納入状況等がご不明な方は同窓会事務局までお問い合わせください。
    - 【全通信生の方々には授業料納付時に年会費を頂いております。】  
発送処理上、既に今年度の会費や終身会費を納入頂いております方にも振替用紙を同封いたしております。  
何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

(誤)平成26年6月1日～平成27年11月30日現在  
(正)平成27年6月1日～平成27年11月30日現在

中谷 祥桐様（9万円）  
内海 照隆様（5万円）  
山本 弘詔様（2万円）  
佐藤 昂紀様（3千円）  
北岡 瑞人様（1千円）  
厚く御礼申し上げます。

寄附御礼

同窓会事務局からのお知らせとお願ひ

固く青霞の双り役

な情報やご投稿をお待ちしております。各種同窓会の様子、学生時代の思い出など、四百字以内ごとく写真も

**【各種連絡・お問い合わせ先】**

伊都郡高野町高野山三八五  
高野山大学司窓会事務局

電話 0736-562921(内線  
112)  
FAX 0736-562746

※必ず氏名・郵便番号・住所・電話番号等をお知らせください。

○ 同窓会費納入のお願い

円(累計額を含みます)は、同封の振込用紙にてお送りくださいますようお願

し申し上げます複数年度分を一括して納入される場合は、その旨をお書き添えください。尚、現在の個人納入状

況等がご不明な方は同窓会事務局までお問い合わせください。

【全通信生の方々には授業料納付時に年会費を頂いております。】

発送処理上、既に今年度の会費や終身会費を納入頂いております方にも、  
振替用紙を同封いたしております。

折替月経を同封いたしました。何卒ご了承賜りますようお願ひ申し上げます。

同窓会だより第48号13頁会費送金期間の訂正

(認)平成26年6月1日～平成27年11月30日現在  
(正)平成27年6月1日～平成27年11月30日現在

寄附御札

中谷 祥桐様（9万円）  
内海 照隆様（5万円）  
山本 弘詔様（2万円）  
佐藤 昇紀様（3千円）  
北岡 瑞人様（1千円）  
厚く御礼申し上げます。

平成28年度高野山大学同窓会予算

※平成28年5月27日（金）開催の総会にて承認済み

収入の部				支出の部				
費目	28年度予算	前年度予算	差異	費目		28年度予算	前年度予算	差異
会 費 収 入	6,024,000	5,829,000	195,000	通 信 費	支 出	300,000	300,000	0
同窓会総会懇親会収入	490,000	700,000	△ 210,000	旅 行 交 通	支 出	1,300,000	1,300,000	0
寄 附 金 収 入	100,000	100,000	0	印 議 刷 制	支 出	100,000	100,000	0
預 金 利 息 収 入	100,000	100,000	0	慶 事 事 務	支 出	1,500,000	1,500,000	0
雜 収 入	10,000	10,000	0	業 局 費	支 出	650,000	650,000	0
前 年 度 繰 越 支 払 資 金	15,916,193	14,559,119	1,357,074	雜 費	支 出	2,500,000	2,000,000	500,000
				同窓会資金特定預金への繰入支出	支 出	1,900,000	1,300,000	600,000
				同窓会奨学金支	出	100,000	100,000	0
				災 害 見 舞 金 支	出	1,300,000	800,000	500,000
				同窓会総会開催費支	出	3,000,000	3,000,000	0
				予 備 費	支 出	2,000,000	2,000,000	0
				次 年 度 繰 越 支 払 資 金	支 出	1,000,000	1,000,000	0
(計)	22,640,193	21,298,119	1,342,074	(計)		6,990,193	7,248,119	△ 257,926

## 講師派遣制度をご利用ください

各機関さま(本山・宗団・同窓会・宗務支所・高野山真言宗寺院など)への本学教員の講師派遣は、大学公務として取り扱っております。

### 【講師派遣お申し込み手順】

- ご希望の講師名、日時、場所、講演テーマを、本学総務課へご連絡ください。  
TEL : 0736-56-2921  
FAX : 0736-56-2746  
WEB : <http://www.koyasan-u.ac.jp>
- 講師との調整がとれ次第、折り返しご連絡いたします。
- 「講師派遣依頼書」を提出してください。HP掲載の様式をお使いください。

### 【注意事項】

#### 1) 講演料(手取り額)

60分 ¥20000／90分 ¥30000

\*講演料のみ講師に直接手渡してください。

#### 2) 交通費・宿泊費は、本学が負担します。

(高野山大学旅費規程による)

#### 3) 講演が複数日あるいは長時間にわたる場合の条件は、講師と直接調整してください。

#### 4) 大学を経由せずに直接講師に依頼する場合は、この申し合わせの対象外とします。

## 創立130周年記念事業募金のお願い

本学は日本で初めて一般に開かれた教育機関を構想した弘法大師空海の思想に基づき誕生し、今年創立130周年を迎えました。この創立130周年を機に、本学は世界中の人々が集う国際的な教育・研究機関としてさらなる発展を目指します。また、専門的・実践的な僧侶の教育をより一層充実させるとともに、次世代の地域社会を担うリーダーの育成に必要なプログラムを整えます。

つきましては、今後の教育・研究活動および学生サービスの向上、修学支援としての奨学金に要する資金の一部を、広く学園内外の有志にお願いするものであります。

### 【主な目的】

「131年目からの特待生奨学金制度の新設」

なにとぞ、本学のさらなる発展のために、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 【募金のお申し込み方法】

本学ホームページの「募金のお申込み」画面から必要事項を入力の上、お申込みいただか、電話またはFAXにてお申込みください。お申込みいただき次第、こちらから募金払込み用紙等を送付致します。

### 【税制上の優遇措置】

本学は、特定公益増進法人の証明を受けておりますので、個人・法人ともに「税制上の優遇措置」を受けることができます。

### 【お問い合わせ先】

高野山大学 総務課

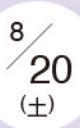
TEL:0736-56-2921 FAX:0736-56-2746

E-mail:kaikei@koyasan-u.ac.jp



2016年、創立130周年を迎えます。

## オープンキャンパスのご案内



イベント日程や詳細、ご参加・ご見学希望の方は  
大学公式サイト([www.koyasan-u.ac.jp](http://www.koyasan-u.ac.jp))よりお申し込みください。

※10月16日(日)は大阪サテライトキャンパスで開催



## 平成29年度入試日程

		入試種別		出願期間	試験日	試験会場
		AO入試Ⅰ期(※)	AO入試Ⅱ期(※)			
大学 文学部	密教学科／人間学科	指定校推薦入試	併設校推薦入試	平成28年10月17日(月)～11月4日(金)消印有効	11月12日(土)	本学
		寺院後継者特別入試	平成28年10月17日(月)～11月4日(金)必着	11月12日(土)	本学	
		特定入試(書道)	平成28年10月17日(月)～11月4日(金)消印有効	11月12日(土)	本学	
		公募制推薦入試	平成28年11月2日(水)～11月21日(月)消印有効	12月3日(土)	本学	
		一般入試(前期)	平成29年1月10日(火)～1月30日(月)消印有効	2月6日(月)	本学・東京・大阪	
		一般入試(後期)	平成29年2月13日(月)～3月1日(水)消印有効	3月8日(水)	本学	
		社会人入試(前期)	平成29年1月10日(火)～1月30日(月)消印有効	2月6日(月)	本学	
		社会人入試(後期)	平成29年2月13日(月)～3月1日(水)消印有効	3月8日(水)	本学	
		3年編入 社会人編入(前期)	平成28年11月2日(水)～11月21日(月)消印有効	12月3日(土)	本学	
		3年編入 社会人編入(後期)	平成29年2月13日(月)～3月1日(水)消印有効	3月8日(水)	本学	
	別科	密教専修コース	第一次	平成28年11月2日(水)～11月21日(月)消印有効	12月3日(土)	本学
		スピリチュアルケアコース	第二次	平成29年2月13日(月)～3月1日(水)消印有効	3月8日(水)	本学
大学院	通学制	修士(博士前期課程)コース 修士社会人コース 修士僧侶コース 大学院博士後期課程	前期入試	平成28年9月1日(木)～9月20日(火)消印有効	10月1日(土)	本学
			後期入試	平成29年2月6日(月)～2月22日(水)消印有効	3月4日(土)	本学
	通信制	大学院密教学專攻 通信教育課程	前期入試	平成28年7月19日(火)～7月29日(金)消印有効	10月1日(土) 書類審査後面接	本学
			後期入試	平成29年1月6日(金)～1月25日(水)消印有効	2月25日(土) 書類審査後面接	本学

※AO入試には事前エントリーが必要です。

試験会場のご案内 東京会場／アルカディア市ヶ谷・私学会館(千代田区九段北4-2-25)

大阪会場／大阪大学中之島センター 高野山大学サテライトキャンパス(大阪市北区中之島4-3-53)